

2025年模型航空日本選手権

F3F ラジオコントロール・グライダー実施要項

主催	日本模型航空連盟
公認	一般社団法人 日本航空協会
期日	2025年12月5日（金）～7日（日）
会場	静岡県熱海市、函南町 玄岳 RC グライダークラブ滑空場
種目	F3F ラジオコントロール・グライダー
規程	FAI F3F 規程 (sc4_vol_f3_soaring_25) 一部ローカルルールを適用。6日受付完了後ミーティングにて説明

参加資格 日本国籍を有し期間中有効な模型飛行士登録者。又は他国籍の選手は、日本選手権大会記録は、参考記録となり、表彰の対象となりません。なお、使用言語は日本語です。

選手権委員長	日本模型航空連盟	会長	安田 邦男
競技委員長	日本模型航空連盟グライダー委員会	委員	天田 政浩
陪審員	日本模型航空連盟グライダー委員会	委員	稲葉 始
競技役員	日本模型航空連盟会員		
競技関係者	連盟会員以外の競技関係者は、競技会委員長が任命し、競技役員の承認を受けた者		

参加費 20,000 円（昼食等は各自持参して下さい）
参加申し込み受理後は理由のいかんにかかわらず返還しない。

参加機数 1号機、2号機、3号機の3機まで

使用周波数 2.4GHz、920MHzに限る。（他の周波数の使用禁止）
使用する無線機は国内使用許可の有るものに限る。

競技方法 公式飛行を最高13ラウンド行う。4ラウンド以上実施できた場合ワーストラウンドをカットとする。（ローカルルール）ただし気象状況、その他により変更する場合もある。
異議・不服の申し立てについては、別紙「日本選手権抗議手続規程」による

参加申込方法 所定の参加申込書（郵便振替用紙）に必要事項を記入し、参加費を振込むこと。

参加申込期間	2025 年 10 月 15 日（水）から 2025 年 10 月 30 日（木） （消印有効）の間に申込むこと
参加受理	確実に参加申し込みを行った選手には、参加受理書及び機体仕様 証明書を送付する。選手は 12 月 5 日（金）13:30～15:00 又は 6 日（土）6:30～7:30 の受付時間内に選手権会場に出頭し参加受 理書、機体仕様書を提出し受付を完了すること。
機体の合格	機体は FAI 規定準じる。航空法に従い DIPS 機体登録記号、模型飛 行士登録番号を表記の事。機体発見ブザーは必ず機体にセットの 事（ローカルルール）。 受付完了後、適宜機体検査をする。競技開始後も随時検査を行 い、この検査に合格しなかったときは、その機体を使用して行っ た飛行のすべて（遡って）を公式飛行として認めず失格となる
損害賠償	人、家畜、土地、建物、車両、計測器、その他の物件に対し、競 技その他により損害を与えた場合には当該選手が全額を負担す る。
その他	○発航順、成績等は各自のスマホで管理しますので、可能な限り スマホを準備してください。 ○本会場は K R G C 専用滑空場です、大会開催期間以外は会員以 外立入禁止です。駐車場が狭いため、参加選手及び関係者以外 は駐車・進入できない事があります。見学希望者は事前に連絡 すること。（路上駐車はできません）
世界戦候補	2026 年世界選手権開催予定の世界選手権参加候補資格は、 2025 年日本選手権の順位にて決定する

日	程	12月5日(金)	受付(1)	13:00~15:00
		日の出 6:37	練習時間	11:00~15:30
		日の入 16:33		
		12月6日(土)	受付(2)	6:30~7:30
		日の出 6:38	開会式	7:40~
				8:00~ 選手説明会
				8:30~ 1ラウンド開始
		日の入 16:33		~15:30 1日目終了
		12月7日(日)		8:00~2日目開始
		日の出 6:39		~14:30 競技終了
		日の入 16:33		15:00~ 閉会式

(注) 天候その他事情により、競技委員長の判断で日程の変更の可能性はある

参加申込書(郵便振替用紙)取得の問い合わせ先

参加申込書の問い合わせ、請求は、メールにてお願いします。

メールアドレスは、下記の通りです。また、メールの表題には表題にF3F日本選手権と記載願います。

jma-rcglider@googlegroups.com

なお、上記とは別に、10月11, 12日開催のF3B上里カップ

10月19日開催の玄岳秋風戦にて、配布予定ですので併せてご利用下さい。

日本選手権 抗議手続 規程

日本模型航空連盟

◆ 不服の申し立て

＊選手は不服の申し立てを競技委員長に口頭により行うことができる。

◆ 異議の申し立て

＊この件に関する競技委員長の裁定に不満の場合、選手は直ちに異議の申し立てを書面により補償金を添えて競技委員長を経由して陪審員に提出する事ができる。補償金は3万円とし、申し立てが承認された場合に限り返却する。

◆ 申し立ての期限

A) 競技開始前

参加の有効性、競技者の資格、競技規則、飛行場、模型の検査、競技場、審査員その他の競技役員等についての申し立ては競技開始の少なくとも1時間前までに行わなければならない。

B) 競技中

審査員その他の競技役員による決定事項についての申し立て、あるいは他の競技者が競技中に犯した違反行為または不法行為についての申し立ては直ちに行わなくてはならない。

以 上